

松浦民報

2010年 8月

発行 日本共産党松浦市委員会 電話・FAX 0956-75-1947

日本共産党松浦市委員会の見解を紹介します。



日本共産党松浦市議会議員
安江ゆう子の
市議会だより

定例6月市議会で安江議員が一般質問

定例6月市議会で安江ゆうこ市議は国保税の引き下げや青島小中学校の給食問題、家族介護慰労金問題などについて一般質問を行いました。

資格証明書は廃止し、 すべてに国保証の発行を

「払いたくても払えないので滞納がかさんでいて督促状が来て、市から電話がかかっても、『次は行きます』と返事をして、払うお金がめどがつかないの行けなかった」と、国保滞納者の気持ちを紹介した安江ゆうこ市議。

「世の中が不景気で生活がきつくなると、いつ病気になるかわからない。保険証はもうぜひとも必要」、「資格証明書とこののはやっぱり廃止すべき」と迫りました。そして「国保世帯のきびしい生活の中で、払える国保税を」と質問しました。



健康ほけん課長は「国保税の21年度の繰越金が3億2600万円見込まれています。これは国保税の今回据え置き財源に充てている」と

答えました。
安江ゆうこ市議は、松浦市における短期保険証と資格証明書の発行状況を質問しました。

短期保険証の発行

18年度481世帯	19年度482世帯
20年度264世帯	21年度301世帯

資格証明書の発行

18年度53世帯	19年度51世帯
20年度47世帯	21年度23世帯

- ★短期保険証とは……有効期限が4か月の保険証
- ★資格証明書とは……国保の被保険者であることの証明書となりますが、医療を受けるときは、一旦全額自己負担になります。

青島の小中学校の給食問題

シケなどで欠航したときの 食材費は公費負担を

給食センターから運ばれる子どもたちの学校給食。青島の小中学校には、シケなどで船が欠航する時があります（平成20年度は1回、21年度は3回）。この時、子どもたちはそれぞれ自宅で昼食をとりませんが、問題は届かなかった給食費を保護者が負担するという



ことになっていること。
安江議員は「これは個人負担でなく公費で負担すべきではないか」と質問。また届かなかったパ

ンなどは職員に協力販売しており、その売り上げ金なども生かして公費負担にすべきではないかと追及しました。
教育委員会庶務課長は「青島に限らず当日どうしても給食が食べられないということについては、食材費として給食費をいただいている。青島の分もこのような考え方で徴収している」と答弁。
安江市議は「シケで船が行けなかったこと、子どもの欠席では原因が別だ」と公費負担を迫りました。